

平成 29 年 5 月 8 日

各位

共催 名古屋テキスタイル研究会
名古屋市工業研究所

平成 29 年度 第 1 回研究会(講演会)開催のお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。
平素は当研究会に対し何かとご支援賜り、厚く御礼申し上げます。
29 年 6 月に講演会を下記の通り開催いたします。
ご多忙とは存じますが、ぜひご出席下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

日 時 平成 29 年 6 月 8 日 (木) 14:00~16:40

場 所 名古屋市工業研究所 管理棟 3 階 第 1 会議室
名古屋市熱田区六番 3-4-41
(名古屋市営地下鉄 名港線 『六番町』下車、3 番出口より徒歩 2 分)

1. 講演 「日本の近代化と戦後復興における繊維産業の足跡

～生糸、綿紡績そしてレーヨンから合成繊維へ～ 14:00 ~15:15

講師：(一社)日本繊維技術センター 理事 東海支部長 永安 直人 氏
【要旨】明治の近代化と殖産興業における生糸と綿紡績の果たした役割と戦前・戦中の綿紡・
化繊の苦難、更には戦後復興期高度成長期を成し遂げた繊維産業を顧みて、グローバル化
社会での日本の産業を考える。

2. 講演 「インクジェットは従来捺染を救うか？」

15:25 ~16:40

講師：アドバンスド コンサルティング パートナーズ 代表 伊藤 高廣 氏
【要旨】テキスタイル用のインクジェット捺染機としてスキヤニングタイプに加えシン
グルパスタイプが登場し、それぞれフラットやロータリーと言った従来捺染機の置き
換えが期待されている。本講では、インクジェット捺染の歴史と 2015 年の ITMA
Milano、2016 年の ITMA Asia でのトピックスを概説する。また、現状の課題と
今後の方向性についても言及する。

問合せ先： 東海染工株式会社 名古屋事業所 豊岡 弘行 052-501-5251
名古屋市工業研究所 有機材料研究室 大岡 千洋 052-654-9885

- * 会員以外の方は、資料代として 2,000 円が必要となります。
- * 学生の方は無料、下記申込書の会社名・所属を学校名・学科名に変えて申込みください。
- * 参加ご希望の方は準備の都合上、必ず事前にお申込み下さい。

申込み先：名古屋テキスタイル研究会 FAX (052) 661-0158

「第 1 回研究会(講演会)」参加申込書 (申込締切 6 月 1 日) 非会員用

参加者名	
会社名・所属	会社名 所属
TEL / FAX	/
E-mail	
メールマガジン (NMIRI 技術ニュース) の配信を【 希望する ・ 希望しない 】	
※当所の事業やイベント情報等を月 1 回配信しています。	

※ ご記入頂きました個人情報、受講者への連絡・講師への情報提供などの講演会目的、(希望者への)メルマガ配信以外には使用いたしません。